

平和記念式典等に伴う警備措置結果について

1 要旨・目的

被爆78周年広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式(以下「式典」という)等に伴う警備措置結果を報告する。

2 現状・背景

例年、複数の政府要人等が式典に参列するほか、8月6日の原爆忌に関連して複数の集団運動等が許可申請されることから、内閣総理大臣を始めとする政府要人等の身の安全確保等を基本方針とし、県警察の総力を結集して警備を実施した。

3 概要

(1) 実施主体

広島県警察

(2) 実施期間

令和5年8月3日から同年8月6日までの間

(3) 場所

- 式典会場：平和記念公園
- 政府要人等の行き先地
- 集団運動（デモ等）の実施場所

(4) 実施内容

- 式典に参列する政府要人等の身の安全確保
- テロ等重大事件の未然防止と違法行為の徹底検挙
- 式典の平穏かつ円滑な進行の確保

(5) 警備体制

約2,100人

4 警備措置結果

式典参列者は主催者発表で約50,000人、うち主要な政府要人は内閣総理大臣、参議院議長、外務大臣、厚生労働大臣、国土交通大臣で、平和記念式典等に伴う一連の警備は特異事案なく完遂した。